



【2017-07-19】

遊道楽歩（雑感）

書を友に、酒を楽しみ、  
人生を味わう

今週の雑感

『近くのアジサイ寺を歩く』

長野修二

## 近くのアジサイ寺を歩く

---

6月から7月にかけてアジサイの季節になります。

高原などでは7月、8月に満開になるようですが、この季節の花としてはバラと違い雨がよく似合う和の花といったところでしょうか。

アジサイの大きな花は淡い色合いで品よく咲いており、雨の季節の中で、人の心を和ませてくれるように思えます。

我が家の近隣にもいくつかのアジサイの名所がありますが、どこも人が混んでおり、人が多いのが苦手な私にとって、アジサイの花をゆっくりと眺めたいのですが、なかなかやっかいなところでもあります。

成田近くにある「[宗吾霊廟](#)」もアジサイの名所となっていますので、以前行ってみましたが、人が多いのと少し時期が遅かったのか、アジサイの花の感じがあまりよくなかったため、それ以来行っていません。

アジサイを見には行きたいのだけれども、なかなかよい場所がないというのが本音でしょうか。

散歩がてら田んぼの畦に植えられているアジサイの花をみて楽しむことが、この季節の日課になっています。

そんな中、今年は女房が人づてに聞いてきた多古町にある「[日本寺](#)」を訪ねてみることにしました。

また、近くにある栗山川沿いの土手にアジサイを植えた[遊歩道](#)が整備されているので、こちらのアジサイもみてみようと思ってみました。

もっとも、日本寺では、2013年にアジサイの庭園が整備されたようで、どの程度のアジサイが植えられているかはわかりませんでした。いってみると、これがなかなか見事なアジサイの花が咲いており、よく手入れがされたいました。

また、日曜日にもかかわらず人も少なく、ゆっくりとアジサイをみることができ、私にはとても心地よいところでした。

カーナビに住所を登録していくと、日本寺の近くではあるのですが、近くの集落の中に入り込みました。

ここでもみなさんアジサイを植えているようで、あちこちの庭先にきれいなアジサイの花をみることができました。

お寺の駐車場に入るには、[県道74号線](#)から簡単に入れます。

駐車場はそれほど広くありませんが、人が少ないのでスペースに余裕がありました。

駐車場からすぐに山門になり、参道の両脇にあじさいが沢山植えられていますので参道を歩きながらきれいなあじさいの花を楽しむことができます。



日本寺は、中村檀林が開かれていた日蓮宗の古刹で仏教史上有名なお寺のようです。

近くには、[飯高檀林](#)もあり、往時を偲ぶことができます。

現在、檀林は廃止されていますが、本堂が静かな境内の中にひっそり

と建っています。



本堂の脇に「あじさい園」の入口があり、あじさいの花の中を歩いていけば、ゆっくりと色とりどりのあじさいの花を眺めながら散策できます。



規模は大きくありませんが、境内の敷地にあじさいを上手く調和させていますので、狭い割には、あじさいのボリューム感があります。宗吾霊廟よりもあじさいの高さがあり、しかも密集して植えられていますので、まるであじさいの花の中を歩いているように思えます。



ゆっくり歩いても1時間ほどで回れるくらいです。

本来であれば、ゆっくりとみていたかったところでしたが、この日の蒸し暑さは今年一番だったようで、まだみたいという欲求よりは、はやく涼しところへということで早々に立ち去りました。



帰路、あじさい遊歩道へ立ち寄ってみました。なんとも蒸し暑い日だったので、少しばかり眺めて早々に帰ることとなりました。



あじさいの花はとてもよいのですが、この季節の蒸し暑さには閉口してしまいます。

だからこそ、家でゆっくりと涼みながらほとんど飲まない冷酒を一口、そして一鉢のあじさいを眺めてみるのもおつなものでしょうか。